

【別紙3】 選定基準詳細

	項目	配点	審査内容
①	命名権料	40	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募金額の妥当性(相対評価) ・ 金額に応じて機械的に算出 ※評価方法 以下の方法により相対評価を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 命名権料に5年を乗じ、評価額を算出する。
②	ブランド アクティベーション ※Bゲート命名権、Nゲート命名権は除く	40	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案内容の実現可能性 ・ 導入効果(収益性・稼働率向上、来場者・利用者満足度向上、サステナビリティ、地域への影響 等) ・ 運営体制、運用方法、導入時期、費用負担の考え方など
③	愛称の妥当性 ブランディング 社会・地域貢献	40	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛称に対する親しみやすさ、呼びやすさ・分かりやすさ ・ 施設設置目的との整合性、応募者の経営理念・提案目的とGMOアリーナさいたまの経営・事業との親和性 ・ 社会地域貢献に対する理念・活動実績、今後の計画 ・ 地域性(埼玉県内の事業実績等) 等
④	経営の安定性等	10	財務状況及び事業計画等を踏まえた経営の安定性・健全性、命名権料の支払能力、過去の不祥事等の有無 等

※ 各項目について最低基準点を設け、その基準に満たない項目がある場合には、優先交渉権者に選定されません。